



取扱説明書




このたびは JM エアーガンキットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。




安全にお使いいただくために






この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。
その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	人が障害を負う可能性及び物的障害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

-  記号は、気をつける必要があること(注意)を表しています。
-  記号は、してはいけないこと(禁止)を表しています。
-  記号は、しなければならないこと(義務)を表しています。

	警告
	エアーガンを人(特に顔・目)または火(炎)に向けて使用しないでください。 重大事故の原因となることがあります。
	空気以外のガス・液体は絶対に使用しないでください。 重大事故の原因となることがあります。(エアーブロー)

	注意
	エアー配管は無負荷状態(圧力0)で行ってください。 チューブが暴れ、ケガの原因となることがあります。
	空気圧は0.2Mpa~ 0.6MPa(2.04Kgf/cm ² ~ 6.12Kgf/cm ²)の範囲でご使用ください。 ケガの原因となることがあります。
	火気の近くで使用しないでください。 変形・溶解の原因となることがあります。
	製品の基本構造や性能・機能に関わる分解・改造は行わないでください。

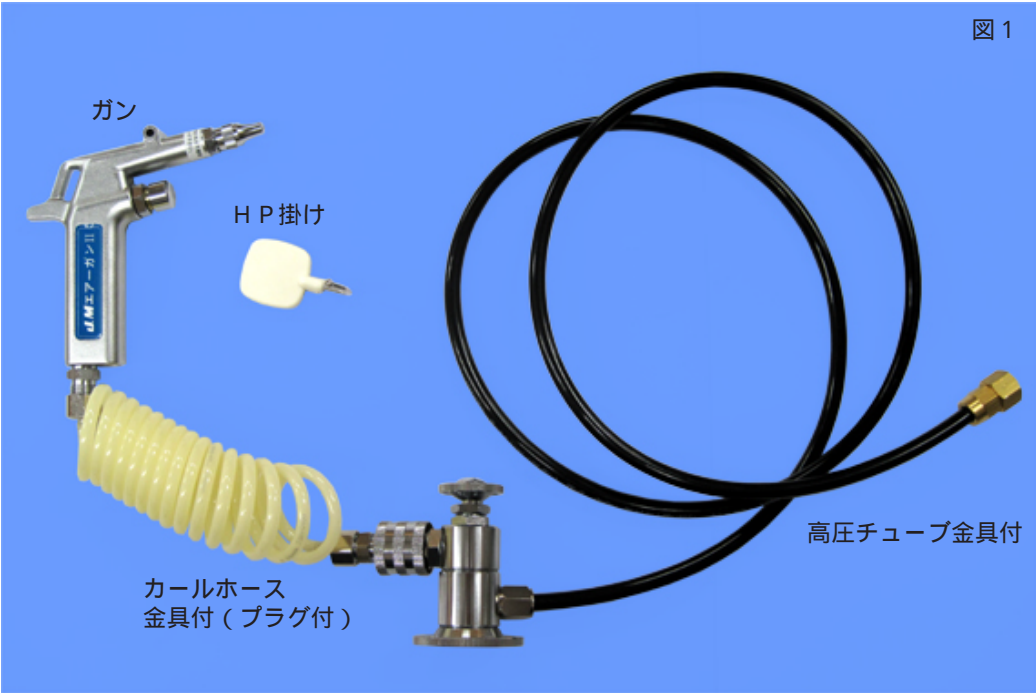
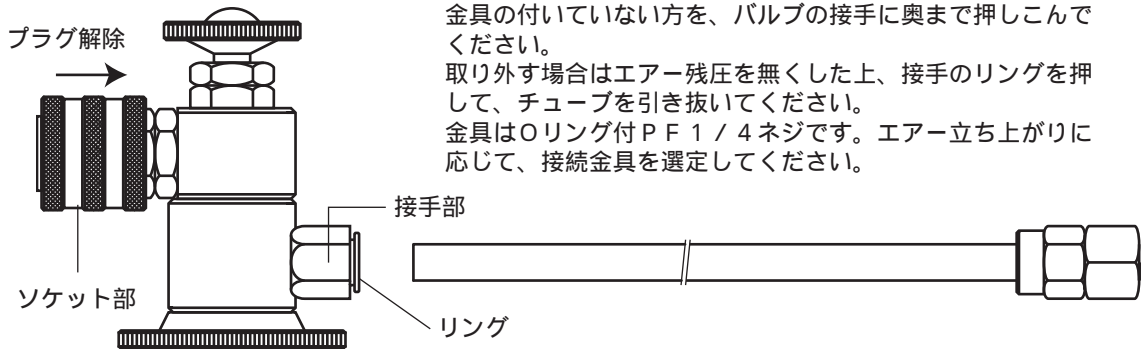
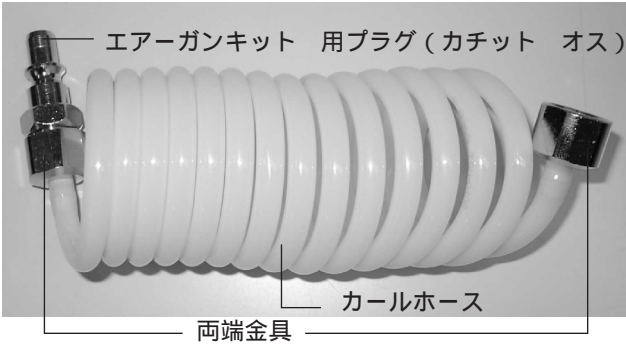


図 1

H P 掛けについて
粘着テープの離型紙を外し、所定の位置に固定します。
H P 掛けにガンのフック部を引っ掛けて保持します。

シリンジについて
流量調節バルブを回転すると、エアー量を調節できます。
ボタンスイッチを押せばON、離せばOFFです。
オプションにてシリンジ用レバーを取り付ける事が可能です。(図3)

カールホース 金具付(プラグ付)について
両端金具はP F 1 / 4 メネジで、ガン・プラグとOリングによりシールドされます。
必要以上のトルクを加えないでください。Oリングが破損する恐れがあります。
エアーガンキット シリンジ にも接続可能です。
カールホースは15巻きで、基準最大使用長さは1800mmです。
別注品も受け賜わります。1巻 = 1200mm換算でご指定ください。
カールホース(n巻き)のみ
カールホース(n巻き)金具付(プラグ無)
カールホース(n巻き)金具付プラグ付
何れか指定してください。
プラグをバルブより外す場合は、
バルブを閉めてエアーの供給を止めます。
ボタンスイッチを押して、ホース内の残圧を0にします。
バルブのソケット部を内側に押して、ソケット部から外します。
プラグをバルブに取り付ける場合は、
バルブを開めて、エアーの供給を止めます。
プラグをソケットに差込みます。
バルブのソケット部にプラグを差込んでいない場合、バルブを開放しても、エアーは流れません。



部品構成(部品コードNo.)	
エアーガンキット	ガン
	(106007).....1
エアーガンキット	カールホース金具付(プラグ付)
	(106006).....1
エアーガンキット	H P 掛け(106008).....1
エアーガンキット	バルブ
	(106413).....1
バルブ	取り付け用タッピング
4
エアーガンキット	高圧チューブ金具付
	(106418).....1



図 3

取付方法



エアーガンキット2
シリンジ用レバーを、
本体レバー取付ホー
ルに合わせ
ピンを挿入し
ピン先端の溝に輪を
パチンとはめ込みま
す。

バルブについて
付属のタッピングネジで固定してください。
ソケット部は360°回転します。

高圧チューブ金具付について
金具の付いていない方を、バルブの接手に奥まで押しこんで
ください。
取り外す場合はエアー残圧を無くした上、接手のリングを押
して、チューブを引き抜いてください。
金具はOリング付P F 1 / 4 ネジです。エアー立ち上がり
に応じて、接続金具を選定してください。